

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

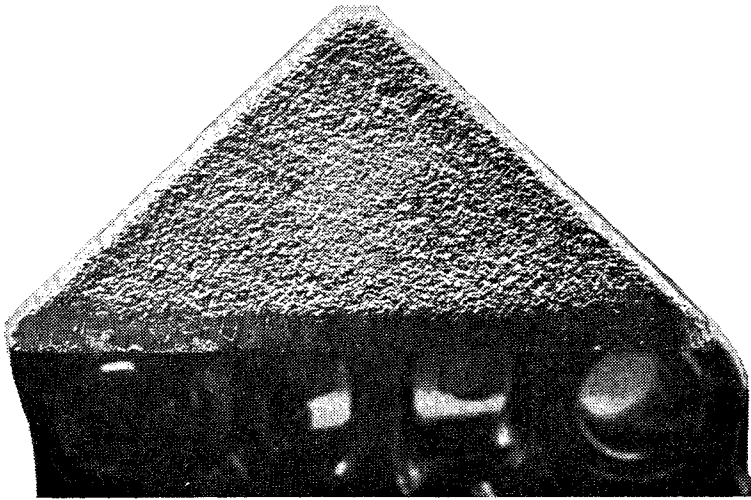
土木学会論文報告集

No. 179, 1970-7

折板構造解析による単一箱桁の曲げねじりについて	尾崎 認	... 1
くり返し荷重による3径間連続桁橋のたわみ安定性について	福本 晴 士博 吉田	...13
有限要素法による粘弾性体の解析法	堀井 健一郎 川原 睦 人	...23
ラバーダム形状に関する研究	荻原 国 宏 立石 久 和 吉屋	...37
波の進行に直角水平方向の球の振動	河野 二 夫	...49
通勤・通学者の輸送機関および経路の選定率に関する研究	河上 省 吾	...61
鉄道線路の軌道に生ずる振動の解析	小野 一 良 伊藤 藤 義 男	...69
施工計画システムへの確率 PERT の導入に関する研究	吉川 和 広 春 名 攻	...81
【研究ノート】		
海の波の波長計算プログラム.....	合田 良 実	...97
正 誤 表.....		前 付

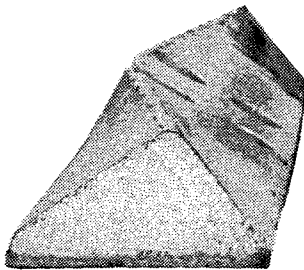
土木学会

NTKが 正統派です

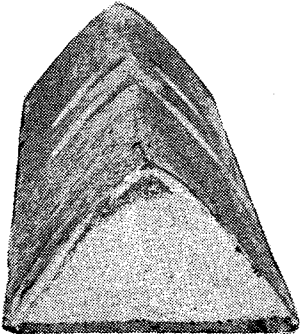


二等辺直角三角形の純正NTK三角シュー

悪質地盤の処理に抜群の働きを示す湿地ブルドーザは、日本のユーザーにとつて欠かせない機動力であることはご承知の通りですが、その普及の目覚ましさにつれて、あるメーカーが「日本No.1の技術が開発した」といえば、一方は「世界No.1の技術が...」とうたう。しかし、一寸待って下さい。湿地ブルドーザの生命である三角シューは、北海道の泥炭地と取組んだ日特金属が発明したものです。それまでシューは、グロウサシかなかったのです。日特の開発した三角シューは、土がつかず、土を乱さず、転圧力が大きく、傾斜地にも強い、という画期的な性能を備えており、日本のユーザーの要望に完全に応えたもの。そして湿地研究から生れた頑強な足廻り、理想の車体バランス等正統派NTKの湿地ブルドーザは断然ピカイチです。超々湿地ブルまで種類も豊富。湿地ブルについては専門家のNTKにまずご相談下さい。

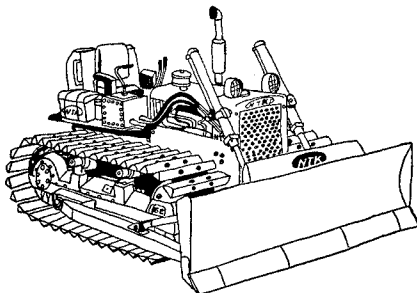


稜線にカーブをつけた三角シュー



側面に丸味をつけた三角シュー

三角シューのいろいろ



豊富な湿地シリーズ	接地圧	定格出力	総重量
NTK-6C 湿地	0.29kg/cm ²	120ps	15,000kg
NTK-5 湿地	0.27kg/cm ²	76ps	9,200kg
NTK-5 超湿地	0.19kg/cm ²	76ps	10,300kg
NTK-5 超々湿地	0.13kg/cm ²	76ps	10,000kg
NTK-4 湿地	0.25kg/cm ²	61ps	8,100kg

NTK

日特金属工業株式会社

東京都田無市谷戸町2-1-1 ☎0424 (63) 2121

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 179, 1970-7

C O N T E N T S

- On Torsion Bending of Single Cell Box Girder by Means of Folded Plate Analysis
By Shinobu Ozaki 1
- Deflection Stability of Three-Span Continuous Girder Bridge Under Variable Repeated Loadings
By Yuhshi Fukumoto and Hiroshi Yoshida 13
- A Numerical Analysis on Visco-Elastic Structures by the Finite Element Method
By Kenichiro Horii and Mutsuto Kawahara 23
- The Shape of the Rubber Dam
By Kunihiro Ogiwara, Takashi Tateishi and Hisakazu Furuya 37
- Study on Submerged Spheres Vibrated Trasversly to the Wave Direction
By Tsuguo Kono 49
- Predicting the Distribution of Commuters Among Competitive Routes
By Shogo Kawakami 61
- Analysis of the Vibrations in the Railway Track
By Kazuyoshi Ono and Yoshio Ito 69
- Study on the Pert Statistical Approach to the Construction Planning
By Kazuhiro Yoshikawa and Mamoru Haruna 81
- A Fortran Program for the Computation of of Water Wave Length
By Yoshimi Goda 97
-

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo

JAPAN

正 誤 表

土木学会論文報告集第 177 号掲載の岸野佑次・佐武正雄著：「差分による構造解析の高精度化について」に誤りがありましたので次のように訂正します。

個	所	誤	正
p. 67	図-4 左下隅	w_{11}''	w_{11}'''
p. 67	式 (i) 第 1 行	$+v w'$	$-v w'$
p. 67	式 (i) 第 4 行	$-k\{\dots$	$+k\{\dots$

土 木 学 会 論 文 集 編 集 委 員

○印 主 査

委員 長	前 田 幸 雄	副委員 長	○田 島 二 郎	委 員	小 池 尉 夫	委 員	長 坂 普 美
委 員	阿 部 博 俊	委 員	上 田 勝 基	委 員	後 藤 茂 正	委 員	長 滝 重 義
〃	秋 元 保 利	〃	小 川 裕 章	〃	越 正 久	〃	中 村 村 正 平
〃	伊 藤 文 人	〃	岡 村 宏 一	〃	近 藤 教 吉	〃	中 成 西 野 文 之 雄
〃	伊 藤 学 也	〃	岡 村 甫 満	〃	佐 藤 久 彦	〃	〇新 谷 野 洋 二
〃	○伊 勢 田 哲 尚	〃	大 河 原 国 宏	〃	沢 藤 口 正 俊	〃	〇新 野 日 野 陽 一 雄
〃	池 石 原 研 而 夫	〃	○尾 坂 芳 夫	〃	齋 藤 田 静 登 雄	〃	〃 野 日 野 野 幹 一 雄
〃	茨 木 龍 誠 一 敬	〃	加 藤 子 光 美 良	〃	島 須 賀 木 康 弘	〃	〃 深 山 田 正 邦 光
〃	稲 吉 正 一 敬	〃	川 北 口 米 士	〃	鈴 賀 木 下 淳 二	〃	〃 安 田 村 正 幸 仁
〃	飯 田 隆 一 純	〃	川 倉 島 藤 和 男	〃	竹 高 尾 松 孝 良	〃	〃 芳 吉 田 裕 明
〃	○岩 垣 井 年 比 古	〃	工 藤 小 村	〃	宇 高 土 屋	〃	〃 吉 和 田

土木学会論文報告集 No. 179

定価 300 円 (〒 20 円)

昭和 45 年 7 月 15 日印刷

昭和 45 年 7 月 20 日発行

発行者 東京都新宿区四谷 1 丁目

社団法人 土木学会専務理事 羽田 巖

発行所 社団法人 土木学会 郵便番号 160 東京都新宿区四谷 1 丁目 振替 東京 16828 番

電話 (03) 351-5138